

福岡共同 公文書館だより

Fukuoka Communal Archives

vol.21

令和5年3月
March 2023

10th Anniversary



TOPICS / 開館10周年記念イベント報告 2~4ページ

- 日めくり公文書館 5~7ページ
- 施設利用のご案内 8ページ

開館 10 周年記念イベント を開催しました！

福岡共同公文書館は、令和4年11月、開館10周年を迎えました。

これを記念し、11月19日（土）に、記念イベントを開催しました。おかげさまで、多くの方にご来館いただき、盛況のうちに、終了いたしました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

また、ありがたいことに、大変多くの皆さんに、イベント参加の申し込みをいただきましたが、定員に達してしまい、今回はご参加いただけなかつた方もいらっしゃいます。そのため、公文書館の出来事を多くの方に知ってもらうため、イベントの様子をご紹介します。

福岡共同公文書館 開館10周年記念イベント
令和4年11月19日（土）

主催者あいさつ

祝辞

歴史公文書活用事例紹介

「福岡の『連接車（連節車）』誕生80周年」

（特定非営利活動法人福岡鉄道史料保存会）

記念講演

「シーボルトと『お滝さん』の恋文」

（西南学院大学国際文化学部教授 文学博士
宮崎 克則氏）

記念講演後、参加希望者の方へ、施設のバックヤードツアーや展示解説会も行いました！



主催者あいさつ

主催者を代表して、福岡県の生嶋副知事と、福岡県自治振興組合管理者である大野城市の井本市長が、あいさつをしました。あいさつでは、当館の運営に携わってこられた県・市町村、有識者の皆さん、多くの関係者、利用者の方に感謝を申し上げ、今後も、県と市町村が一体となって貴重な公文書の保存及び利用を推進し、利用者の皆様に公文書、ひいては地域の行政・歴史に興味を持っていただくことへの期待を述べました。

祝辞

当館が位置している筑紫野市の藤田市長から、祝辞を賜りました。藤田市長からは、まちづくりのために、歴史を振り返り、現在を見つめなおす、そして未来を理解していくことの大切さ、公文書の保存が担う重要な役割に触れていただきました。

記念講演

「シーボルトと『お滝さん』の恋文」

西南学院大学国際文化学部教授 文学博士 宮崎 克則氏

記念講演には、西南学院大学国際文化学部教授で、文学博士の宮崎克則氏にお越しいただきました。

講演では、江戸時代の古文書であるシーボルトとお滝さんの恋文や当時の地図などを読み解きながら、出島や長崎の様相を解説していただきました。

講演の後半では、崩し字で書かれたお滝さんの手紙を、宮崎先生の崩し字解説を頼りに参加者自身が読み解いていくなど、皆さん、楽しみながら講演を聴いている様子でした。

当時の地図や手紙が、歴史を知るための貴重な資料であることが分かりました。公文書館が、福岡の行政の歴史を次代に引き継ぐため、重要な役割を担っていることを改めて感じました。

宮崎先生、貴重なご講演をありがとうございました。

宮崎先生プロフィール

九州大学文学部史学科を卒業。九州大学文学部附属九州文化史研究所助手、同大学総合研究博物館准教授を経て、現在、西南学院大学国際文化学部教授。

主な著作：「古地図の中の福岡・博多」、「シーボルト『NIPPON』の書誌学研究」



歴史公文書活用事例紹介

「福岡の『連接車（連節車）』誕生 80 周年」

特定非営利活動法人福岡鉄道史料保存会

今回のイベントに参加された皆さんに、公文書の活用事例を知ってもらい、公文書を身近に感じてもらうため、日頃から当館の公文書の利活用をいただいている、特定非営利活動法人福岡鉄道史料保存会（以下、福岡鉄道史料保存会）の皆さんに、歴史公文書の活用事例紹介をお願いしました。

今回の事例紹介では、国立公文書館や当館で保存している軌道許認可等に関する公文書を利用し、昭和 50 年頃まで福岡市内を走っていた「連接車（連節車）」の歴史の調査について、発表していただきました。現在では、福岡市内で路面電車として「連接車（連節車）」を見かけることはありませんが、実は、最近よく見かけるようになった連節バスに繋がっているそうです。

福岡県や市町村の公文書から、地域の行政の動向や歴史を調べることができる、良い活用事例の紹介となりました。福岡鉄道史料保存会の皆さん、ありがとうございました。



バックヤードツアー、展示解説会

記念イベント終了後、施設のバックヤードツアー、開館10周年記念特別展の展示解説会とロビー展の展示解説会を行いました。

バックヤードツアー

公文書館を身近に感じてもらうため、公文書館でどのような作業を行っているのかを見学するバックヤードツアーを行いました。

バックヤードツアーでは、県や市町村からの公文書の運搬から、選別・登録・保存、そして歴史公文書の利用まで、日頃、当館の職員が作業している場所を案内しました。

文書保存庫では、歴史公文書がどのように保存・管理されているかを実際に見てもらいました。

皆さん、並んでいる公文書や大きな文書保存庫に興味津々でした。

受入



トラックで運ばれた公文書をローラーに載せて搬入します。

選別登録



歴史公文書に該当するか内容を精査して選別し、登録作業を行います。

利用



保存



劣化を防ぐため中性紙保存箱に入れて保存し、バーコードで管理します。

展示解説会

開館10周年記念特別展

「ふくおかあの日あのとき 1972年

～50年前、『町』が『市』になりました～」

記念特別展の展示解説会では、当館の職員が展示内容を解説したり、ご観覧いただいた皆さん同士で50年前の出来事について話されるなど、盛り上がっている様子でした。



ロビー展「福岡の『連接車（連節車）』誕生80周年」

当館1階ロビーを活用し、記念イベントの歴史公文書活用事例紹介のテーマについて、写真や詳細な説明をパネルにして展示したロビー展も、展示解説会を行いました。

展示の解説をしていただいた福岡鉄道史料保存会の皆さん、ありがとうございました。



日めくり公文書館

— 公文書館の出来事をご紹介します —

開館10周年を迎え、記念特別展やロビー展を開催しました。12月10日（土）には、記念特別展とロビー展の展示解説会（ギャラリートーク）を開催し、ご来館いただいた皆さんに展示の解説を行いました。

今後も、企画展・常設展の開催や館外展示など、日々の活動により、皆さんに共同公文書館を知っていただき、歴史公文書に親しんでいただきたいと思っています！

ふ

開館10周年記念特別展、ロビー展、ギャラリートーク くおかの歴史

開館10周年記念特別展とロビー展を開催しました。記念特別展では50年前の福岡を、ロビー展では福岡の連接車（連節車）の歴史を振り返りました。

開館10周年記念特別展

11月11日（金）から、1月22日（日）まで、開館10周年記念特別展「ふくおかあの日あのとき 1972年～50年前、『町』が『市』になりました～」を開催しました。

この記念特別展では、当館が位置する筑紫野市、近隣の春日市、大野城市、小郡市が市制施行50周年を迎えたことに着目し、50年前、「1972年」の福岡の動向を公文書や行政資料で振り返りました。

▼ロビー展の様子



▲記念特別展の様子



◀取材を受ける簾相談員
(11月11日)

ロビー展 【開催期間延長】

ロビー展「福岡の『連接車（連節車）』誕生80周年」は、開催期間を延長し、令和5年3月31日（金）まで開催中です！

福岡の「連接車（連節車）」の歴史を、写真や図面とともに展示しています。

ギャラリートークの様子（12月10日）▼



ギャラリートーク

12月10日（土）に、記念特別展とロビー展の展示解説会（ギャラリートーク）を開催しました。

記念特別展の解説会では、ご来館いただいた方も、50年前当時の様子を懐かしみ、盛り上がりながら、職員の解説を聞いていただきました。

ロビー展の解説会は、福岡鉄道史料保存会の皆さんのが、参加された方に丁寧に連接車（連節車）の歴史を説明していました。ご来館いただいた皆さん、ありがとうございました。

常設展

戦後 福岡のあゆみ 開催中！

記念特別展は、1月22日（日）で終了ましたが、2月7日（火）から7月2日（日）まで、常設展「戦後福岡のあゆみ」を開催しています。

戦後から令和までの福岡の歴史を、公文書や行政資料で振り返ります。また、歴史公文書や公文書館に関する資料の展示も行っています。

さらに、今回から福岡県内の市町村の紹介を行っていきます。今期の開催では、赤村、朝倉市、芦屋町、飯塚市、糸島市、糸田町を公文書と行政資料などで紹介します。

※次回の企画展は、7月下旬からの開催を予定しています。



展示の様子



日めくり公文書館

— 公文書館の出来事をご紹介します —

インターンシップ報告

公 文書館のお仕事、体験！

令和5年2月15日（水）～2月16日（木）の2日間、福岡県内の大学生（2名）が公文書館業務を体験しました。

今回お二人には、公文書館が所蔵している公文書を紹介する「所蔵資料紹介」にも挑戦していただきました。自分で公文書を選び出し、記載されている内容を要約・説明してもらうことで、公文書にも親しみをもってもらえたたら嬉しいです！こちらは、お二人が選んだ公文書です。ここでは紹介文を載せていませんが、お二人とも詳細な紹介文を作成してくれました。

所蔵資料紹介で選んだ公文書

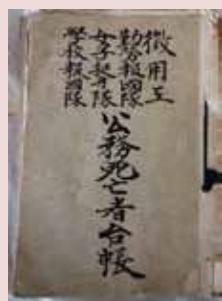


資料名 韓国との交流事業 I

資料ID 1-1-0000478

移管元 福岡県

作成年度 平成5年度



資料名 公務死亡台帳（徴用工・勤労報
国隊・女子挺身隊・学校報国隊）

資料ID 1-2-0012011

移管元 大牟田市

作成年度 昭和28年度

インターンシップ報告

「就業体験の一環で福岡共同公文書館に伺いました。伺うまで、私は公文書館の存在を知りませんでしたが、実際の業務を体験してみると非常に面白く、そして保存してある公文書も魅力的な内容のものが沢山あったので、今回の就業体験を通して福岡共同公文書館のことを探ることができたのは、大きな学びになったと感じています。」

（九州大学法学府1年）

「今回のインターンシップでは、文書班と総務企画班の業務について学びました。文書班では行政資料の登録や所蔵資料の紹介文の作成を行いました。実際に昔の病床日誌や他国からの公的公文書など興味深い内容の公文書に触れ、公文書を残しておくべき理由や価値を考えるきっかけになりました。また、総務企画班の配架作業や複製物作成作業では、間違いが許されない緊張感や地道な作業の重要性を学ぶことができました。」

（福岡女子大学国際文理学部3年）

▼行政資料の登録を学ぶ



▼公文書のスキャンに挑戦



▲文書保存庫への返却作業

日めくり公文書館

— 公文書館の出来事をご紹介します —

出張展示事業

おいでよ！福岡共同公文書館へ～館外展示～

多くの方に「福岡共同公文書館」を知っていただきため、開館10周年の企画の一つとして、当館では、「おいでよ！福岡共同公文書館へ」と題し、出張展示を実施しています。

今年度の前半でお伺いしたのは、小郡市生涯学習センター、ミリカローデン那珂川、筑紫野市生涯学習センター、アクロス福岡、生涯学習センター宮若リコリスです。（こちらの展示の様子は、福岡共同公文書館だより第20号にてお知らせしています。）

今年度の後半も、直方市役所こもれびテラス、コスモスプラザギャラリー、福津市立図書館、福岡県庁、芦屋町役場、東峰村保健福祉センター、大牟田市役所、うきは市役所と、多くの場所で出張展示を開催させていただきました。

今後も、公共施設のギャラリー等をお借りして、県内の地域を巡る予定です。



▲直方市役所 こもれびテラス
期間：8/9（火）～8/23（火）



▲筑前町 コスモスプラザギャラリー1階
期間：9/13（火）～9/27（火）



▲福津市立図書館
期間：10/3（月）～10/14（金）



▲福岡県庁 1階ロビー
期間：10/18（火）～10/31（月）

あなたの街へ
出張展示！



▲芦屋町役場
期間：11/8（火）～11/22（火）



▲東峰村保健福祉センター
期間：12/6（火）～12/20（火）



▲大牟田市役所正面玄関ロビー
期間：1/17（火）～1/31（火）



▲うきは市役所
期間：2/7（火）～2/17（金）

施設利用のご案内

会議室・研修室を利用できます！

福岡共同公文書館では、会議室・研修室を有料で貸し出しています（要事前申込み）。

施設の収容人数や利用料金は下記をご参照ください。

○会議室は、少人数の会議やサークル活動にご利用いただけます。

○研修室は、音響・映像システムを備え、90名まで収容できる

ため、講演会や講習などにご利用いただけます。（駐車スペースが豊富です。）

○目的によっては、ご利用いただけない場合があります。



▲研修室



▲会議室

	収容人数	面積	金額（1時間につき）
会議室	16名	58m ²	400円
研修室	90名	171m ²	1,180円

※冷暖房費は無料です。

会議室・研修室を利用される場合は、日程の空き状況の確認や附属設備の利用等、お電話で事前にお問い合わせいただくと、スムーズにご案内できます。

申請書は、当館のHP（「利用案内」）からダウンロードしてご提出ください。

閲覧室のご利用について



▲閲覧室

閲覧室では、配架している行政資料を自由に閲覧したり、設置している検索用パソコンで歴史公文書及び行政資料の検索ができます。

歴史公文書や行政資料の複写をご希望の方は、係員にお申し付けください。お手持ちのカメラによる撮影をご希望の方も、係員へご確認ください。

	複写料（1枚につき）
白黒	10円
カラー	30円
マイクロフィルムからの印刷	10円

※その他詳細な情報については、当館HPをご参照ください。

交通アクセス

福岡共同公文書館

〒818-0041
福岡県筑紫野市上古賀 1-3-1

電話 092-919-6166

FAX 092-919-6168

J R

西鉄

車

「二日市駅」下車徒歩約13分または

西鉄バス「警察署前」バス停より徒歩約1分

「二日市」下車

西鉄バス「警察署前」バス停より徒歩約1分

九州自動車道「筑紫野インター」より約5分



福岡共同公文書館には宝くじの収益金が活用されています。